

インフォームド・コンセントの手続等の簡略化等に伴う研究内容のお知らせについて

（「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」第8の1に基づく広報）

○ [「研究課題名：インドネシア ASGM エリアにおける水銀曝露実態解明の初期調査](#)（2023年9月13日承認）

**研究課題名：**

インドネシア ASGM エリアにおける水銀曝露実態解明の初期調査

**研究の目的と方法：**

小規模金採掘（ASGM）エリアの金精錬従事者は、水銀による健康被害が生じている可能性があります。そこで、金精錬従事者およびその家族の水銀曝露実態を調査し、曝露評価を行うことを目的とします。水銀の曝露実態調査は水銀汚染の早期発見早期対策に役立ち、従事者のみならず、従事者家族、さらには居住環境を守ることとなります。結果の詳細を従事者に説明し、問題解決に向けて話し合い、従事者およびその家族の不安軽減に役立つと確信しています。水銀汚染実態解明に関する聞き取り調査および毛髪採取に参加していただきます。調査・毛髪採取後、疑問点や不明な点等があった場合、その点について教えていただき、また、新たに教えていただきたいことについて、ヒアリングを依頼します。採取させて頂いた毛髪試料は水銀分析を実施し、曝露評価に用います。水俣病患者のADLの実態を明らかにすることを目的とします。研究の成果が学会や専門誌などの発表に使用される場合がありますが、名前など個人が特定できるような情報が公表されることは一切ありません。この研究のために情報を提供するかどうかは、患者様の自由意思です。提供しないことにより不利益を被ることは一切ありません。その場合には、患者様本人、もしくはその代理人の方が当センターへお申し出ください。すでに学会発表や論文、報告書等として公開された結果については撤回しかねますのでご了承下さい。

**研究の対象者及び対象期間：**

本研究は2023年9月1日より2026年3月31日に実施されます。

**研究に利用する試料・情報：**

使用するデータ及び新しく収集するデータはオンライン上での管理は行わず、データが流出することのないよう資料室で厳重に保管・管理します。研究

室で個人情報扱う際は、鍵をかけて管理します。聞き取り調査および水銀濃度の測定データは、ASGM エリアに関する記録として重要であるため、長期保存します。成果を発表する場合には、研究に参加していただいた方のプライバシーに慎重に配慮します。個人を特定できる情報が公表されることはありません。

**共同研究機関および共同研究者：**

- 山元 恵 国立水俣病総合研究センター環境・保健研究部
- 中村 政明 国立水俣病総合研究センター臨床部
- 坂本 峯至 国立水俣病総合研究センター
- Etty Riani ボゴール農科大学 (IPB)
- Cut Dian Nuryanty Indonesian Certification Body for Analytical Laboratory Profession

**研究全体の管理責任者：**

寶來佐和子 国立水俣病総合研究センター環境・保健研究部

**お問い合わせ先：**

〒867-0008 熊本県水俣市浜 4058-18

国立水俣病総合研究センター・環境・保健研究部

寶來佐和子

TEL：(0966) 63-3111 FAX：(0966) 61-1145